

基本方針 3 災害から守る

Basic Policy 3

災害時に緊急輸送道路をはじめとした道路ネットワークが機能するよう、雪や災害に強く安全・安心に通行できる道路整備を推進します。また、通常時・非常時を問わずに効果的できめ細やかな情報発信を行います。

雪や災害に強い道路整備

落石や雪崩による通行止めの防止



整備前

落石や雪崩で通行止めに。



整備後

通行止めを防止します。

冬期間も安全かつ円滑に通行できるみちづくり



整備前

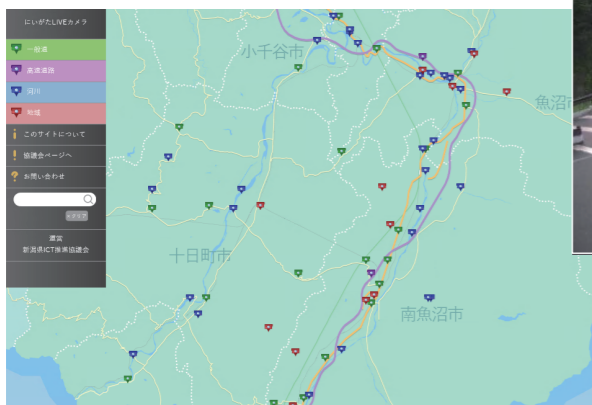
急勾配で見通しが悪く積雪時は通行困難に。



整備後

安全で円滑な通行を確保します。

効果的できめ細やかな情報発信



カメラのアイコンを選択すると現地の映像を表示

にいがたLIVEカメラ

現地の状況をリアルタイムでお知らせします。
(R2.3.31 リニューアル)

にいがたLIVEカメラはこちらからご覧になれます



【URL】

<https://www.live-cam.pref.niigata.jp/>

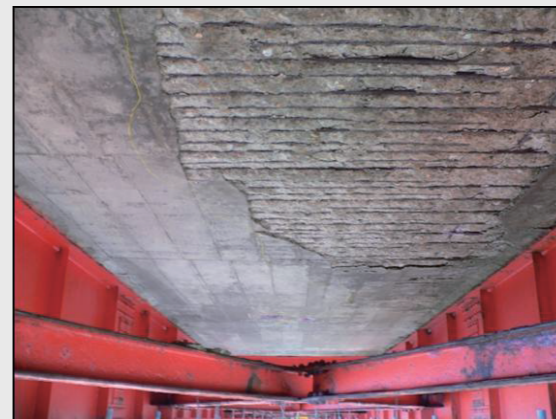
基本方針 4 暮らしを守る

Basic Policy 4

将来にわたって道路施設（橋梁、トンネル、洞門等）を安全に利用できるようにするため、計画的な維持管理、補修及び更新による道路施設の長寿命化と、DX※の取組を加速させ、効率的な維持管理を推進します。

※ DX … Digital Transformation / デジタルトランスフォーメーション
IT 技術の浸透により人々の生活をより良いものへと変化させるという概念

計画的な維持管理による長寿命化



損傷や劣化が進むと、通行への安全性低下が懸念されます。

点検



補修



更新



効率的な維持管理の推進

近接目視 従来の方法



現地踏査の結果や既存資料等を踏まえ新技術の活用を検討



超望遠レンズ



走行型計測システム

ドローンによる撮影

出典：国土交通省『点検支援技術性能カタログ（案）』より一例抜粋